

第13回 びんご多文化共生連続ワークショップ

ZOOM meeting

日時：2021年8月27日(金)14:00~16:30
定員：100人 参加費：無料(事前申込が必要です。)
申込締切：8月23日(月)
参加方法：web会議システム(ZOOM)

公立中学校の取り組みから 「SDGs・多文化共生」を考える

講師：新谷 陽子さん

〔講師プロフィール〕

現在：福山市立幸千中学校教頭
元：福山市立培遠中学校教諭



講師：須崎 実和子さん

〔講師プロフィール〕

現在：福山市立済美中学校教諭



講師：客本 牧子さん

〔講師プロフィール〕

福山市中国帰国者をささえる会 代表
NPO地域生活支援センターほんわか 代表理事
びんご日本語多言語サポートセンター「びると」 副代表
人権擁護委員、環境カウンセラー、
芦田川環境マネジメントセンター 運営委員



SDGs (Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標) は、2030年までの各国共通の開発目標として2015年に国連で採択されました。今日、SDGsのもと自治体でもさまざまな取り組みが進められています。

福山市の公立中学校でも「総合的な学習の時間」の授業でSDGsについて学んでいます。いくつかの学校では地域で実践している活動家と連携して、「多文化共生」を軸に地域密着型のSDGsに取り組んでいる事例があります。

今回、先生方から「今と未来を創るため」に、授業を通して子どもたちに多文化共生の何を伝え何を学んで欲しいのか、どのような思いでこのテーマに取り組んだかを、また、生徒さんから深めた学びの内容を発表していただきます。

培遠中学校、済美中学校の実践を聞きながら、参加者とともに「私たちは、次世代に何をどう繋げ、どう渡していくか」を考えていきたいと思えます。

■申込方法：右上のQRコードを読み取ると、申込みのページが表示されます。つぎのURLからでも、申込みのページにつながります。
<https://bit.ly/3zxWVgD> 参加のためのURLは8月25日に送信予定です。



■参加にあたって：

あらかじめZOOMアプリをインストール(無料)していただくと便利です。
インストール済みの方はバージョンアップをお願いします。
PCで参加の場合は、アプリをインストールしないでブラウザから参加することも可能です。→<https://zoom.us/join>
参加に係わる通信費については、ご自身の負担になります。

共 催：びんご多文化共生研究会、
福山市立大学教育研究交流センター
びんご日本語多言語サポートセンター「びると」
広島県
後 援：中国新聞備後本社、エフエムふくやま

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

